

目次

I. 総括研究報告

伊勢志摩 G7 サミットとそのフォローアップにおける我が国の国際保健政策

研究代表者 渋谷健司 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 教授

II. 分担研究報告

1. 人間の安全保障を実現するために：伊勢志摩サミットのための提言

研究分担者	渋谷健司	東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 教授
	橋本英樹	東京大学大学院医学系研究科 保健社会行動学教室 教授
	城山英明	東京大学大学院公共政策学連携研究部 政策政治学講座 教授
	明石秀親	国立国際医療研究センター 国際医療協力局 連携協力部長
	熊川寿郎	国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 主任研究員
	勝間靖	早稲田大学 国際大学院 アジア太平洋研究科 教授
	林玲子	国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部 部長
	康永秀生	東京大学大学院医学系研究科 臨床疫学・経済学分野 教授
	近藤尚己	東京大学大学院医学系研究科 保健社会行動学教室准教授
	スチュアート・ギルモア	東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 助教
	ミジャーヌール・ラハマン	東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 特任助教
	阿部サラ	東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 特任助教
	山崎繭加	東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 特任助教
	スミス・アン	東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 特任助教
研究協力者	野村周平	東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 助教
	坂元晴香	東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 学術支援専門員

2. Japan's contribution to global health architecture: leveraging the G7 presidency to advance the global health agenda

研究分担者 渋谷健司 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 教授

研究協力者 坂元晴香 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 学術支援専門員

3. Japan's contribution to Universal Health Coverage: leveraging the G7 presidency to advance the global health agenda

研究分担者 渋谷健司 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 教授

研究協力者 坂元晴香 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 学術支援専門員

4. Japan's contribution to Antimicrobial Resistance: leveraging the G7 presidency to advance the global health agenda

研究分担者 渋谷健司 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 教授

研究協力者 坂元晴香 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 学術支援専門員

5. グローバルヘルス：日本の時代の到来

研究分担者 渋谷健司 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 教授

研究協力者 野村周平 東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室 助教

研究協力者 町田宗仁 金沢大学医薬保健研究域 医学系国際保健学 教授

III. 参考資料

資料1 Global Health Diplomacy Workshop schedule

資料2 Global Health Diplomacy Workshop materials

資料3 Japan Global Health Working Group. Protecting human security: proposals for the G7 Ise-Shima Summit in Japan. *The Lancet*. 2016; 387(10033): 2155-2162.

資料4 日本グローバルヘルス・ワーキンググループ. 「人間の安全保障を実現するために：伊勢志摩サミットのための提言」 *The Lancet*. 2016; 387(10033): 2155-2162.

